

平成29年度 政務活動費に係わる事業計画書

(4人会派) 予算総額 1,824万円

| | | | |
|-----|--------------|-----|---------------------------------------|
| 会派名 | 民進党神戸市会議員団 | | |
| 電話 | 078-322-5845 | メール | minshin.kobe@gmail.com |
| FAX | 078-322-6171 | URL | http://www.democratic-party-kobe.com/ |

「事業計画の概要」平成29年4月1日～平成30年3月31日
 民進党神戸市会議員団として掲げた政策の中から政策実現に向け、昨年に引き続き取り組むべき項目として市民の関心が高い『政治とお金』の含む議会改革や行財政改革に向けて取組を進める事を目的とし更に各議員が所属する常任委員会においても問題点を共有し建設的な提案を行う糧とする。

重点化する政務活動とその理由

| | 政務活動の項目 | 実施理由 | 実績報告 |
|---|----------------------------|--|--|
| 1 | 市会議員の議員報酬の削減と定数の削減を含む議会改革 | 平成27年度に起きた神戸市会での政務活動費の不正流用問題で市民からの信頼を失っている状況から回復むに向けた継続課題のため | 議員定数大幅削減案として各区1減とする一9議員定数削減案を提出 |
| 2 | 国民健康保険事業の保険料平準化及び負担軽減策について | 増加する社会保障費の削減に取り組むとともに都市間での格差是正は国保制度改革の重要な課題解決のため | 平成30年度は制度改革に伴う平準化に向けて第一歩が踏み出される中で激変緩和策を講じるべく提案 |
| 3 | 交通事故ゼロを目指すまちづくり | 18歳以下の子供が被害に遭う交通事故が年間400件発生している状況から事故ゼロを目指し総合的な施策推進で子育てに優しいまちづくりを進めるため | 新規施策として危機管理室では兵庫県警と連携して交通事故データの活用を図り事故防止・交通安全の推進が講じられる |

| 項目 | 経費計画の総額 | 積算の内訳 | 支出金額 |
|-------|------------|--|--------------------------------|
| 調査委託費 | 2,000,000 | 事故データ分析 | 0 |
| | | 国民健康保険制度改革について | |
| | | | |
| | | | |
| 管外調査費 | 1,200,000 | 海外視察 4名*2回 | 34,770 |
| | | 国内視察 4名*2回 | 800,000 |
| | | 会議研修費 | 99,324 |
| | | 広聴費 | 9,800 |
| 広報費 | 5,800,000 | 東灘区・灘区・兵庫区・西区 20万部×3回=4,200,000 | 灘区3回 1,024,593 西区1回 498,816 |
| | | 年間4回*200,000=800,000 西区 市政報告 年間4回*200,000=800,000 灘区 市政報告 | 4区1回 1,132,569 HP更新 15,012 |
| | | 各紙新聞購読料(年間) | 493,657 |
| | | 政策資料 | |
| 固定費 | 5,400,000 | 人件費(事務員1名) 12月より2名体制 通信費・インターネット・文具・事務機器 | 4,439,337 869,439 |
| | | 交通費 | 406,117 |
| | | | |
| | | | |
| 小計 | 14,800,000 | 合計 | 9,023,497 |

実施報告と継続課題

重点項目1.の議会改革については、議員定数削減(各区一減)等の具体的な提案するも実現に至らなかった。しかし、行財政改革では、我が会派が主張した長時間労働の改善や生産性の向上について、無駄な残業を無くすように要望する事で予算段階での7億円大幅削減を実現することが出来た事は、一定の成果と考えている。2.の国保事業に関しては、一定の成果は見られるものの前進したと言い切れるだけの結果にはなっていない点は反省しなければならない。3.の交通事故ゼロを目指すまちづくりでは、会派として独自に行った調査をもとに提案する事で実現に向けて新規施策が講じられた。以上の事から来年度は、満足いく結果が得られなかった議会改革を継続課題とし、他の政務課題に取り組む予定である。